

帯広消防署による 土砂からの救出訓練

2024年に引き続き 2025年5月24日～25日 土砂に埋もれた人の救出訓練が行われました。隊員は災害現場を想定して 埋もれた人に声をかけ生存を確認しつつ「反応あり」と指揮官に報告、その後直ちに救出に向けて素早い行動で作業が開始された。
(太平洋建設工業㈱ 帯広工場敷地内で訓練)



訓練前の整列



作業方法の手順を確認



土砂に埋もれている方を発見
生存を確認



埋もれている人の廻りを手作業による掘り出し
損傷を与えないための作業



土留めをしながら 手作業が続く



埋もれた方を救出し タンカーに乗せる



救出された方を安全な場所へ移動



救出を終えて作業の確認する隊員

5月24日 続いて 6月14日～15日 土砂に埋もれた人の救出訓練が行われました。

訓練は前回と同様に災害現場を想定し 隊員の素早い行動とチームワークが救助に向けて円滑に行われ、日々訓練の能力を発揮されておりました。

(石野コンクリート工業㈱札幌内工場敷地内で訓練)



訓練開始の報告



ダミー人形 頭部 胴体は埋もれている



声をかけながら 人力による掘削



救出



救出後 救助作業の手順と確認



訓練終了報告



消防隊員の皆様は日々
いかなる事故や災害に対しても
いち早く現場に駆け付け人命救助等
にあたる心強い隊員です。
私達の製造業に限らず多種多様の
現状に対処されております。
ご覧の皆様には 一部の訓練状況
の紹介を致しました。